

# NPO 法人ザンビアの辺地医療を支援する会

## ORMZ ニュース第51号 (H28.1.24)

事務局：宮崎市生目台西 4-7-7 (メール info@ormz.or.jp) 文責：日高良雄



**はじめに** 平成 28 年となりました。皆様には良い新年を迎えられたことと思います。暖冬から、この 1, 2 週間は冬の嵐で全国的に雪が降り、東京や名古屋、さらには九州南部でも積雪がありましたが、皆さんの地域ではいかがだったでしょうか。宮崎市も氷点下となり震え上がりました。

さて、ORMZ 設立から足かけ 5 年目となります。昨年も本当に多くの皆様からのご支援で、計画以上の事業を進めることができました。

改めて心から感謝申し上げますとともに、今後ともご支援のほどよろしく申し上げます。

### 会の経過報告

・ザンビアはようやく雨が降るようになったようです。山元香代子先生は現在日本に帰られています、巡回診療は現地スタッフにより継続されています。詳しくは山本ひとみ様からのザンビア活動報告でお示しします。

・現在、平成 27 事業年(1 月～12 月)の活動まとめを行っています。多くの皆様からのご支援(個人や団体からの多額のご寄付もありました)で、26 年より多くのご寄付をいただいております。詳しくは次回のニュースでお知らせします。

・またご寄付についてですが、当法人は昨年 1 月 28 日、認定 NPO 法人になり、認定以降に当法人あてご寄付いただいた場合、翌年(28 年)の確定申告において所得税や住民税の控除制度があります。そのため所轄庁である宮崎県の担当課から、ご寄付いただいた皆様の情報をそれぞれの市町村あてお知らせするよう指導を受けていましたので、1 月 17 日、ご寄付いただいた旨のお知らせをいたしました。ただ、ある市から、自分の市の条例で指定した認定 NPO 法人のみしか住民税控除の対象としない(所得税は別)との連絡があり、すべての市町村で住民税控除が行われるわけではないようです。確かに、皆様にお知らせしました「税制上の優遇措置について」でもその旨記載(下記参考)しておりましたが、改めて確認いたしました。

なお、すでに寄付金受領証明書を皆様にお届けしていますが、もしまだ届いていない方がおられましたら日高までお知らせください。



「<所得税> (寄付金の合計額-2000 円) × 40% が税額控除されます(上限: 所得税の 25%)

※なお、上記税額控除と所得控除の有利な方を選択できますので詳しくは税務署にお問い合わせ下さい

<住民税> 宮崎市の場合: (寄付金の合計額-2000 円) × 10% が税額控除されます

※なお、この計算式は、市町村の条例で指定されている場合ですので、詳しくはお住まいの市町村の住民税担当部署にお問い合わせ下さい」

・1 月 23 日、宮崎県都城市で国際交流イベントが実施され、当法人も出展依頼を受け、活動やザンビアの状況等について展示を行ってきました。後ほどご報告します。

## 活動報告 (ザンビアより山本ひとみ様から)

### ◎1月6日報告

新年あけましておめでとうございます。

ザンビアではここ2週間ほど雨が降っておらず、連日青空のさわやかな天気、暑いですが現状を報告いたします。

#### ・巡回診療

ムワンタヤ地区 配車：1台 (BAC542) 運転手：Mr. Tembo

同行者：Mr. Muleta, Ms. Prisca Tembo, Ms. Chilbulika, Mr. Sibanda

患者数：確認中 主な症状：マラリア (検査：102人うち陽性5人)、せき、下痢

コメント：重症患者なし。現地を出たのは17時すぎで、ルサカ着21時すぎ。

降雨がないため、道路状態は良い。ルサカからは、Ms. Prisca Temboが同行された。

#### ・車両整備

バルーン (1399)：ラバーブッシュ要交換。ガレージに任せると、また時間がかかりそうなので、運転手二人で作業にあたる予定。ブッシュ交換後、アラインメントに行く。

ボックス (3141)：ベアリングなどの交換終了。タイヤ交換・ホイールバランスも行った。状態は良好だが、車両前後の傾きを修整するため、リングベアリングの購入・取り付けが必要。タイヤのナット10個の購入とともに1月8日対応予定。

エレファント (582)：キャリアの取り付けがゆがんでいるため、車体に触れて音がする。キャリアを外して、まっすぐになるよう調整が必要。フロントガラスのヒビが大きくなってきているので、ヒビ止め処理を行う。(この車が昨年新しく購入したランドクルーザーです)

### ◎1月13日報告

お疲れさまです。こちら、やっと雨季らしい空模様になってきました。

#### ・巡回診療

ルアノ地区 配車：2台

同行者：Mr. Muleta, Ms. Prisca Tembo, Ms. Chilbulika, Mr. Sibanda

患者数：86人 主な症状：下痢、せき 人数は減少している。

マラリア検査22人、陽性22人—大人、こども半数ずつ

重症ケースあり：高齢者女性。クリニックに来ることができず、Mr. Muletaが訪問診察。

家はクリニック開催地より約7km離れたところ。重症なマラリアと老衰。推定年齢は90歳(それ以上。子女の年齢が70歳くらい) チペンビへの搬送も検討されたが、搬送中に亡くなる可能性もあったため、投薬の対応のみとなった。

道路状況：悪い。ルサカより降雨が多い様子。ぬかるんで滑りやすい。

#### ・車両整備

ボックス：タイヤのナットも購入し、状態は良好。

エレファント：キャリアの振動が残っているため、再度チェックをしてもらう。キャリアを支えるアングルバーを溶接する必要があるかもしれない。

\*薬剤について クロリン：Freedom Wayの薬局をかなりあたりましたが、在庫はない。

ある店の女性店員いわく、‘Company Closed’で、今後入荷の見込みはないとのこと。

→ スルさんに、ルアノのNHCメンバーにクロリンは手に入らない旨を伝えてもらうよう連絡

\*ヘルスポスト建設について 関係者から連絡あるも、山元香代子先生がザンビアに滞在中に対応することで連絡

## 国際交流イベントに参加しました

1月23日、宮崎県都城市交流センターにて国際交流イベント「ワールドフェスタ」が開催され、当法人もブースの提供を受け参加してきました。全体で約2千名の方が参加され、メイン会場は1階でし



たが、2階の展示会場にも多くの方々がおいでになり、当法人の活動状況や、河原で水を汲んでいる様子のビデオを熱心に見ていただきました。ある小学生から、友達がザンビア、ルサカにいるとの話があり、大使館に父親が勤務されているようでした。思わぬところでザンビアとの縁があることをうれしく思いました。

午後には山元香代子先生も参加され、直接ザンビアの状況について説明をされました。



## 賛助会費の納入と寄附受領証明書の送付について

・当たらしい事業年度となりました。認定 NPO 法人ザンビアの辺地医療を支援する会（事業年度は1月から12月）では、賛助会費（個人一口5000円、団体一口10000円、一口以上）及びご寄附（金額は問いません）のご協力をお願いしています。

・入金を確認しました際には、日高からその旨メール（又は郵便）を差し上げます。また当法人は認定 NPO 法人であり、ご寄附（賛助会費含む）いただいた際には、翌年の確定申告で税制上の優遇措置を受けるための寄附受領証明書（賛助会費も寄附金と同様税控除の対象）をお届けしますので、確定申告の際まで大切に保管しておいてください。ご不明の点は日高（[info@ormz.or.jp](mailto:info@ormz.or.jp)）までご連絡ください。

★郵ちょ銀行からの振替      口座記号 01720-9      口座番号 126351  
加入者名      NPO 法人ザンビアの辺地医療を支援する会

★他の金融機関からの送金      郵ちょ銀行 店名：一七九、預金種目：当座、口座番号：0126351  
加入者名      ： NPO 法人ザンビアの辺地医療を支援する会

カナ名称（全角）：トクヒ）ザンビアノヘンチイリョウヲシエンスルカイ

（注：以前ヨ→オでないと web 送金ができないとのことでしたが、現在はヨで OK です）

以上

平成 28 年もどうぞご支援のほどよろしく申し上げます